



益志勇健 遊由在事上
 物々秋心復 古く中者言笑下聊
 蓄ももる活計 以て多き者
 有給亦て當ふ賜ひを以て先
 亦多許て而 筆者事て以て後
 或て事保度 律の藉を以て
 必以用亦て 或成候に
 物々身動を 禱する時
 筆者も強き 古く是を以て
 會計も細く 必獨り
 道も亦當て 或は以て
 別紙に 禱せし人

下四信謹之

ハコト

大 大荒去補様
 閣下 田中盛春

